

第13回福岡市地下鉄七隈線建設技術専門委員会 議事要旨

議 事

- 1 七隈線延伸事業の進捗状況について（報告）
- 2 トンネル坑内水抜き・土砂撤去について（報告）
- 3 3連トンネル部の掘削計画について

委員会での主な議論

1について

○七隈線延伸事業全体について現在の進捗状況の報告があった。

2について

○トンネル坑内の水抜きが概ね計画どおりに完了したことの報告があった。

○トンネル坑内に堆積している土砂の撤去について、現在の進捗状況の報告があった。

○これまでの計測結果を確認した。

○これまでに得られた知見を生かしながら、引き続き慎重に施工していくべき旨の意見が出された。

3について

○3連トンネルの一部区間では、トンネル上部の岩盤をできるだけ厚く確保し、形状を工夫する案が提示され、検討し、構造上の問題がないことを確認した。

○地下水対策や天端の安定化対策に有効な補助工法として、トンネル上部からパイプルーフ（鋼管）を打設することについて報告があり、縦方向または横方向のパイプルーフの基本配置を確認した。

○今回の提案内容をベースとして、現場の状況や計測値を確認し、状況に応じた柔軟な対応を取りながら慎重に施工を進めていくべき旨の意見が出された。

○その他、大断面部の土砂撤去や再掘削にあたっては、地盤改良の効果確認や水圧等、慎重に監視しながら対応していくべき旨の意見が出された。